

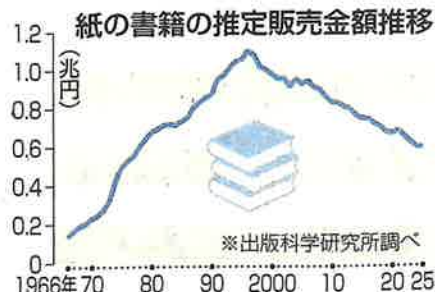
戦後という時代

長きにわたり強く結び付いてきた「教養」と「本」の関係に変化が起きている。本は数あるメディアの一つに過ぎなくなったのか。

▽目書

戦後、人々は教養を身につけるため本を読んだ。「学歴エリート」は実利だけを求めず、読書を通じて人格陶冶を目指す価値観「教養主義」を志向していたとされる。それは一部のエリートだけではないかった。

京都大学教授(歴史社会学)



教養と読書

人格陶冶から自分本位へ

の福岡良明は、高校に進学でできなかった勤労青年を対象にした「人生手帖」や「葦」などの「人生雑誌」と呼ばれる一連の雑誌に注目する。

1950年代に盛んに刊行された人生雑誌には、読者が「生きる」というより良い「社会」について記した内省的な投稿や、知識人による哲学や文学に関する論考などが掲載された。

階層を超えた教養への志向の背景には、敗戦の影響もあるという。「戦争を挟んでがらりと価値観が変わった。戦争を巡る自責の念や年長者への不信感があつた」

▽余談

教養主義は進学率の上昇とともにしぼんでいったとされる。70年代半ばには高校進学率は9割を超え、大学生の数は増加。大学紛争なども教養への憧れを失わせた。

こうした流れと入れ替わるように70年代には歴史ブームが訪れた。この時期に相次いで文庫化された司馬遼太郎の小説が電車通勤するサラリーマンに好んで読まれた。



終戦から間もない時期、書店に押し寄せた人々。1945年9月、東京都内

「読書離れ」背景探る

従来のブックガイドや読書術とは異なる観点で読書という行為を読み解く本が近年ヒットした。「読書離れ」から浮かび上がるのは、時間に追われる私たちの社会だ。

「本を読めなくなった人たちが」の著者の稲田豊史は、取材した大学生から「読書はコ



「将来的には要約を読んだだけでも、その本を読んだことになると思います」と話す稲田豊史



「自分の興味・関心に関心しない読書をするとは大事なことです」と話す福岡良明

▽非読社会

こうした時代からおよそ世紀。書店にはタイトル「養」を冠した本が多く、一方で、文化庁の2025「国語に関する世論調査(以上対象)」では、1冊も本を読まないという人が62.6%に上った。読まれない時代、教養が変わったのか。

近年、従来のエリート的な教養や、即物的な教養から離れ、「自分で知を築く」という動きが人々を動かしている。哲学者の谷川が提唱し、「なぜ働いて」と本が読めなくなるの

荒野のラジカリスム

⑤

都市空間で奇抜な「儀式」を繰り広げた、名古屋発のパフォーマンス集団「ゼロ次元」。

「ゼロ次元」は、彼らが自身の肉体にこだわったのは、なぜなのか。美術・メディア研究者の細谷修平さんが語る。

美術・メディア研究者 細谷修平さん

「ゼロ次元」の奇抜な儀式

的なメンバー構成は、長期にわたる活動を可能にした。

背広を着たまま公衆浴場に入浴するユーモアや、67年の「超音波作戦」と名付けた渋谷での大掛かりなゲリラ行為には、周到な用意やエロ・グロに還元できない作家性が読み取れる。美術界の黙殺をよそに、扇情的な扱いも辞さず大衆



正装のまま入浴儀式(1964年12月、撮影・平田美)

ほそや・しゅうへい 1983年東京都生まれ。和光大学客員研究員。60年代の芸術と政治、メディアをテーマにした記録を収集、分析。編纂に「反万博の思想 加藤弘著作品集」など。

各地の本

「捨てた紙、捨てられない紙」 ススキナオ著 30年前に同級生で行ったプールのサービス券や、居酒屋の壁に貼られていた短冊など、記憶がよみがえる。たとえば、山形まつるの記憶をつづったエッセー集。「とりあえず取っておいだ」なんでもない

映画の遺産継承

④

危機にある映画文化の継承。その背景を探る。

映画文化振興のためフィルムや資料の収集、保存に当たる日本唯一の国立専門機関「国立映画アーカイブ」が、活動継続のため1億円を目標とするクラウドファンディング(CF)を始めた。理由は深刻な資金難。映画の「遺産継承」は、岐路に立たされている。

アーカイブは独立行政法人国立美術館が設置する1機関で、他の国立美術館と同じく、国の運営費交付金などを独法が配分する。2026年度の交付金は3億5856万円で、6億3665万円だった25年度から約44%もの減額に。アーカイブの榎本章館長は「基幹

国立映画アーカイブ 資金難、CF余儀なく



事業の安定継続が難しい」とCF開始に踏み切った。交付金の配分を決めるのは独立で、減額の理由を「各館間のバランスを調整した結果」と説明するが背景には美術館や博物館に益強化を求める国の方針がある。政府は2月、展示事業費に占める自己収入の割合が一定の基準にしない施設は将来的に再編対象する考えを示していた。アーカイブは交付金の減額を